

◆技術委員会

活動状況

[正副会長会・総務財務委員会]

開催年月日	議 事 事 項
6. 4. 5	1. 4月定例理事会の提案議題について
6. 5. 10	1. 第57回定時総会の議事進行の運営等について 2. 5月定例理事会（総会当日開催）の提案議題等について
6. 6. 7	1. 6月定例理事会の提案議題について
6. 7. 5	1. 7月定例理事会の提案議題について
6. 9. 6	1. 9月定例理事会の提案議題について
6. 10. 4	1. 10月定例理事会の提案議題について
6. 11. 1	1. 11月定例理事会の提案議題について
6. 12. 6	1. 12月定例理事会の提案議題について
7. 2. 7	1. 2月定例理事会の提案議題について
7. 3. 7	1. 3月定例理事会の提案議題について

[技術委員会]

開催年月日	議 事 事 項
6. 7. 18	〔令和6年度第1回技術委員会〕 1. 令和6年度委員会活動の実施状況について 2. 令和6年度事業計画および予算について 3. 測定機器貸与台数累計表について 4. 技術研修見学会について 5. 令和6年度技術講演会について 6. 日空衛「第29回全国会議」現地スタッフに関する依頼について
6. 12. 5	〔令和6年度第2回技術委員会〕 1. 令和6年度技術講演会について 2. 令和7年度技術研修見学会について 3. 機械設備工事施工マニュアルの著作権について 4. 貸出機器（風速計）について

〔技術委員会〕

〔見学会〕

令和6年

9月24日 令和6年度技術研修見学会開催
場 所 特許機器株式会社 Tokyo Study Port
参加者 20名

〔講演会〕

令和7年

2月18日 令和6年度技術講演会開催

〔基調講演〕

テーマ 空調衛生工事業のカーボンニュートラル

講 師 (一社)日本空調衛生工事業協会 常務理事 関本 昌弘 氏

〔製品・技術・事業紹介〕

①テーマ インバータ内臓PMモータ搭載ポンプ

講 師 株式会社荏原製作所 寺光 岳夫 氏

②テーマ R32冷媒VRV発売背景と製品特長

講 師 ダイキンHVACソリューション東京株式会社 永末 玲央 氏

③テーマ 次世代型ポンプユニットMC5S

講 師 テラル株式会社 神谷 歩 氏

④テーマ カーボンニュートラルとヒートポンプ熱源の促進について

講 師 日本キャリア株式会社 山根 宏昌 氏

場 所 波止場会館

参加者 55名

令和6年度 技術研修見学会

～特許機器株式会社 Tokyo Study Port～

技術委員会



技術委員会主催の「令和6年度技術研修見学会」を令和6年9月24日(火)に、東京都千代田区にある「特許機器株式会社 Tokyo Study Port」において実施し、会員19名、事務局、報道各1名の計21名が参加しました。

見学会では、まず、基礎知識として、機械振動の発生のメカニズムや防振（機器からの振動を金属スプリングやゴム等の弾性体で支持することで床へ伝搬する振動を絶縁（軽減）すること）の仕組み、各種防振材の特徴などを学び、特に、機器の設置に関わる工事業者として知っておくべき防振装置の設置方法をポンプ、エアコン、GHPなど具体的事例で学びました。

後半は、具体的に各種振動を体験しながら防振の仕組みを探究しました。

地震領域では、地震の発生メカニズムや設備機器の被災事例を通して最適な地震対策が紹介され、音響領域では、振動と振動に起因する音の関係を学習し、体感領域では、振動体感装置を使って、防振対策に使用される制振装置の効果を具体的に確かめることができました。

最後に、見学者の受入れをいただき、懇切丁寧にご対応いただきました特許機器株式会社の皆様へ深く感謝申し上げます。

※工業会からの質問への回答

質 問	回 答 の 要 旨
1. 防振ゴムの劣化による振動発生の考え方と更新について	設置環境や、設置対象機器においても考慮の差がでてきますので一概にはご回答が難しい次第でございます。 また、弊社での把握事例も少ないのが実情となります。
2. 合成ゴム製品の環境負荷とリサイクルについて	弊社ではなるべくゴム製品を製作する上でのリサイクル・廃棄はしないよう製造・販売を必要数分のみとしております。
3. 防振技術の今後の展望について	今後に関しては、半導体工場や6G・生成AI向けのデータセンター案件・都市部の再開発案件など、物件規模が複雑かつ・大規模になっているように認識しております。 その為、設備機器は高効率・大型化が進み、防振の重要性・知識が不可欠になると考えております。

令和6年度技術講演会開催

「カーボンニュートラルと環境にやさしい最新技術紹介」

主催：技術委員会

2月18日(火)午後2時から技術講演会を横浜市中区にある波止場会館において基調講演と製品・技術・事業紹介の2部構成で開催し、55名の方に参加いただきました。

1 基調講演

上部団体である（一社）日本空調衛生工事業協会では、昨年5月に「空調衛生工事業のカーボンニュートラル行動計画」を策定し業界の脱炭素化を推進していることから、日空衛常務理事兼業務部長の関本 昌弘氏を講師にお招きし、脱炭素化に向けた業界の取り組みについてお話を伺いました。



関本 昌弘 氏
（一社）日本空調衛生工事業協会
常務理事兼業務部長

2 製品・技術・事業紹介

上記の講演を踏まえ、脱炭素化に資する製品や技術をお持ちの当会賛助会員の中から4社の方に各社の取り組みについてご紹介をいただきました。

No.	講演テーマ	講演者
1	インバータ内臓PMモータ搭載ポンプ	寺光 岳夫氏（株式会社荏原製作所）
2	R32冷媒V R V 発売背景と製品特長	永末 玲央氏（ダイキンHVACソリューション東京株）
3	次世代型ポンプユニット MC5S	神谷 歩氏（テラル株式会社）
4	カーボンニュートラルとヒートポンプ熱源の促進について	山根 宏昌氏（日本キャリア株式会社）

